

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年10月15日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福岡県	代表者名	小川 洋
担当者部署	企画・地域振興部	連絡先電話番号	092-643-3229
担当者役職		担当者氏名	
住所	812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7-7		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中窪 悟
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	地域住民の生活を維持するために必要なネットワークインフラの整備についてわかりやすくご講演いただき、市町村職員のインフラ整備に対する意識向上につながったため。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月9日	14時00分	16時30分	10	140
3-2. 派遣場所	会場名	吉塚合同庁舎603B会議室		最寄駅	吉塚駅
	所在地	福岡市博多区吉塚本町13-50			
	最寄駅からの交通手段	徒歩3分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	県内市町村情報政策担当職員及び県職員	20人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	Wi-FiやLPWA、5G、BWA等様々なネットワークインフラがあるなかで、地域や用途に応じて選択する必要があるが、その対応範囲の切り分け方法や、利活用事例を職員が把握できていない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	様々なネットワークインフラについて理解し、実際に各市町村が整備するきっかけの提供。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	これまでは情報格差是正の観点からインフラ整備が行われていたが、これからは地域住民の負担や不安を軽減し、生活を維持するためにインフラ整備を行うべきこと。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	ネットワークインフラ整備の必要性の意識向上、整備を検討するきっかけの提供。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	アンケート結果	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	ネットワークインフラが実際に各市町村によって整備されること。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)	
	アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	地域や用途に合わせた適切なネットワークインフラが各市町村によって整備されること。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

